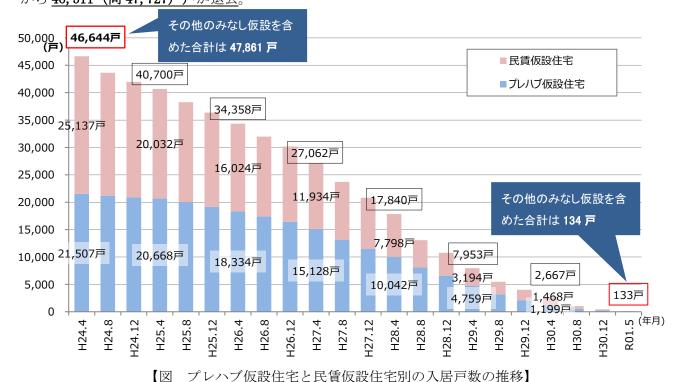
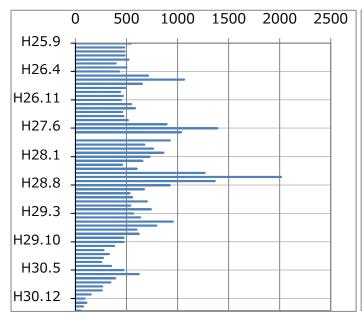
被災者の住宅再建等の状況

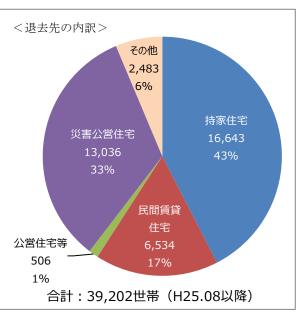
- 1. プレハブ仮設住宅および民間賃貸住宅借上制度による仮設住宅の入居状況 (H24.04-R01.05)
 - ●プレハブ仮設住宅および民間賃貸住宅借上制度による仮設住宅(民賃仮設住宅)の入居状況
 - ・プレハブ仮設住宅および民賃仮設住宅とも退去が進み,入居戸数合計は,<u>今和元年5月末時点</u>で 133 戸(公営住宅等その他のみなし仮設住宅を合わせると134 戸)となり,ピーク時(H24 年 4 月) から46,511 (同47,727) 戸が退去。



(資料:宮城県保健福祉部震災援護室提供データを基に作成)

- ●プレハブ仮設住宅および民間賃貸住宅借上制度による仮設住宅からの転居先 (H25.08-H31.03)
- ・43%が持家住宅へ転居。(※持家住宅には、補修および購入が含まれる。)
- ・災害公営住宅への転居は、33%となっており、持家住宅への転居に次いで高い割合を占める。





【図 仮設住宅からの退去戸数の推移】

【図 仮設住宅からの退去先】

(資料:宮城県保健福祉部震災援護室提供データを基に作成)

2. 被災者生活再建支援金の支給決定状況

●被災者生活再建支援金の申請期限

〇基礎支援金:平成30年4月10日(期限満了)

〇加算支援金:平成30年4月10日(下記10市町以外)

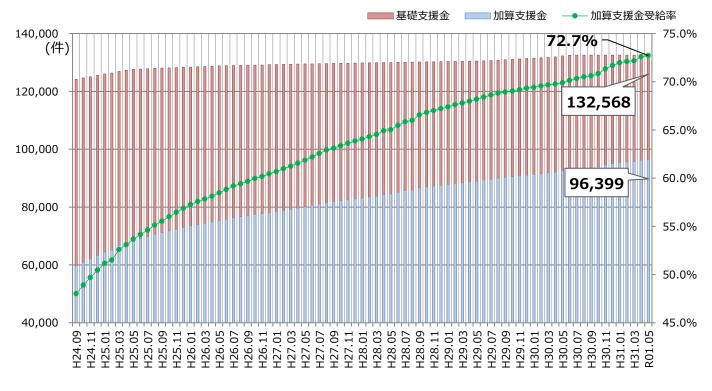
〇 同 上 : 平成32年4月10日(仙台市、石巻市、塩竈市、気仙沼市、名取市、多賀城市、東松島市、

七ヶ浜町、女川町、南三陸町)

●被災者生活再建支援金(基礎支援金·加算支援金)の支給決定状況(H24.09-R01.05)

被災者生活再建支援金の基礎支援金については 132,568 件が,加算支援金は 96,399 件が支給決定

(※決定件数については延べ処理件数であり、実世帯数ではない)

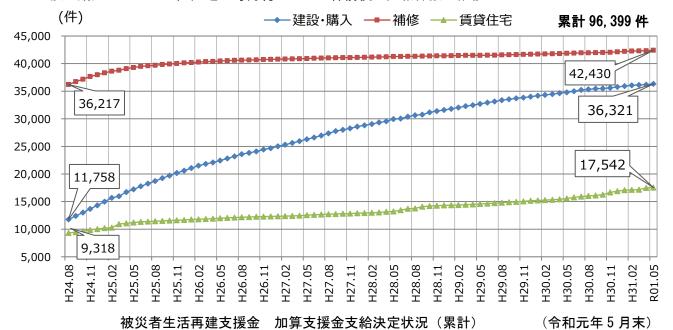


被災者生活再建支援金支給決定状況の推移

(令和元年5月末)

●被災者生活再建支援金(加算支援金)支給決定件数の内訳(H24.08-R01.05)

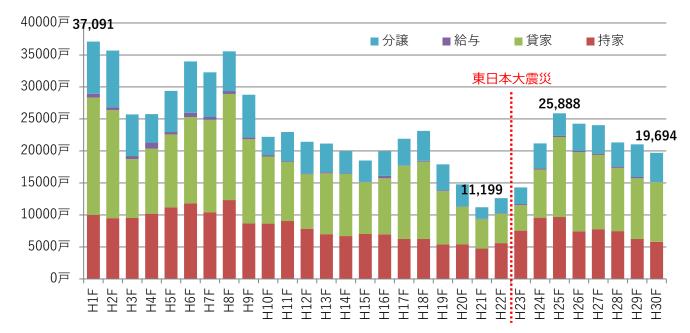
建設・購入については、直近で毎月約50~150件前後の支給件数で推移



3. 住宅着工統計

●利用別新設着工戸数(H1 年度-H30 年度)

- ・平成23年度以降は東日本大震災による住宅再建の需要から、着工戸数は大幅な増加。
 - ・平成23年度以降の着工戸数の増加は、特に持家と貸家の影響が大きい。



【図 利用別新設着工戸数の推移】

(資料:住宅着工統計を基に作成)

●沿岸市町¹,内陸市町村²別の持家の新設着エ戸数(H21.06-H31.03)

- ・沿岸市町においては、震災後増加傾向であったが、平成24年11月をピークに減少傾向。
 - ・内陸市町村はほぼ横ばいで推移。



【図 沿岸市町,内陸市町別の持家の新設着工戸数の推移】

(資料:住宅着工統計を基に作成)

-

¹ 仙台市,石巻市,塩竈市,気仙沼市,名取市,多賀城市,岩沼市,東松島市, 亘理町,山元町,松島町,七ヶ浜町,利府町,女川町,南三陸町の15市町

² 沿岸市町以外の市町村